

みんなの笑顔 おばこから

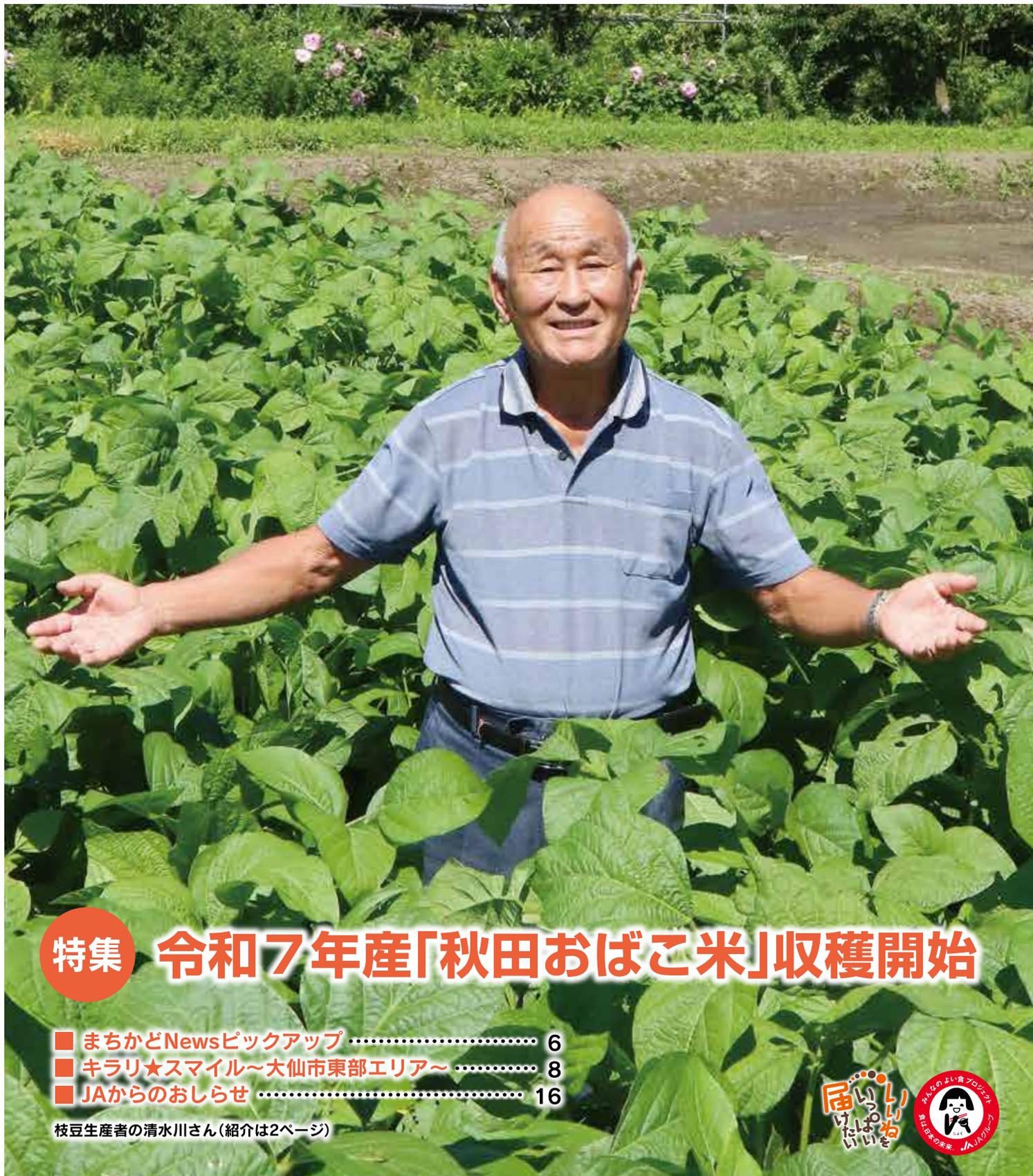


Obako

9

2025年 vol.330
令和7年9月

 JA秋田おばこ



特集

令和7年産「秋田おばこ米」収穫開始

- まちかどNewsピックアップ 6
- キラリ★スマイル～大仙市東部エリア～ 8
- JAからのおしらせ 16

枝豆生産者の清水川さん(紹介は2ページ)



一笑懸命

プロフィール

30年以上枝豆栽培に取り組み、太田地区の枝豆づくりを切り拓いた先駆者。現在は「神風香」「秋田ほのか」「丹波の黒豆」など6品種を約20aの規模で栽培しています。JAを通じて出荷されるほか、しゅしゅえつとまるしえでも販売しています。

大仙市太田町川口 清水川 輝雄さん(82歳)

地域ブランドを目指して

大仙市太田町で枝豆栽培に情熱を注ぐ清水川輝雄さん。導入以来、30年以上にわたり高品質な枝豆づくりを続けています。その歩みは、太田地区を県内有数の枝豆産地へと導き、今も



晩酌茶豆の収穫適期を確認の様子

地域ブランドの確立に大きく寄与しています。また、JA枝豆部会の初代部長も務め、地域の枝豆づくりをリードしてきました。

昭和の終わりごろ、旧太田町(現大仙市太田町)では、米の減反拡大により農業収入の減少が深刻な課題となっていました。町と旧太田町農協は園芸作物の導入をすすめることを決め、その一環として枝豆が選ばれました。枝豆は施設を必要とせず露地で栽培でき、さらに奥羽山脈から吹く冷たい「やませ」にも強い作物。清水川さんはその可能性に魅力を感じ、挑戦を決心しました。

平成2年、60aのほ場で本格的に枝豆栽培をスタートしました。新しい作物に挑む不安はありましたが、「やるからには高品質な枝豆をつくりたい」

という強い思いで一歩を踏み出しました。

地域に根付く枝豆づくり

しかし、最初の道のりは平坦ではありませんでした。播種の時期、肥料の設計、病害虫対策などすべてが手探りで、収量や品質はなかなか安定せず、思い通りにいかない日々が続きました。それでも清水川さんは「必ず枝豆をものにする」という信念を胸に、ほ場を毎日観察し、土づくりから収穫後の取り扱いに至るまで試行錯誤を重ねました。失敗してもただ落ち込むのではなく、そこから得た学びを次の年に生かす。そうした努力を積み重ねる中で、少しずつ成果が現れるようになりました。やがて、市場から「太田の枝豆は甘みが強く品質が良い」と高い評価を受けるようになります。出荷量も増え、清水川さんの枝豆は地域に確かな成果をもたらしました。その姿に刺激を受けた周囲の農家も枝豆栽培に関心を寄せ、栽培技術や出荷体制の整備がすすんでいきます。清水川さんの挑戦と実績は、太田地区全体が枝豆産地へと歩み出す大きな原動力となりました。

挑戦はこれからも

現在、「秋田おばこの枝豆」は県内外から広く知られる存在となり、夏から



丹波の黒豆の生育を確認する清水川さん

秋にかけて多くの消費者に親しまれています。寒暖差のある気候が育む甘みと風味、そして生産者の丁寧な管理が生み出す安定した品質は、確かな地域ブランドとして高い信頼を得ています。その礎には、清水川さんが長年にわたり積み重ねてきた挑戦と努力が息づいています。

「ブランドを守り続けるためには、一人ひとりが手を抜かず、丁寧な管理を続けることが大切です」と語る清水川さん。先駆者としての責任を胸に、今もなお枝豆づくりに真摯に向き合い続けています。清水川さんの挑戦は、「秋田おばこの枝豆」とともに地域の魅力を未来へ繋げるべく、これからも続きます。

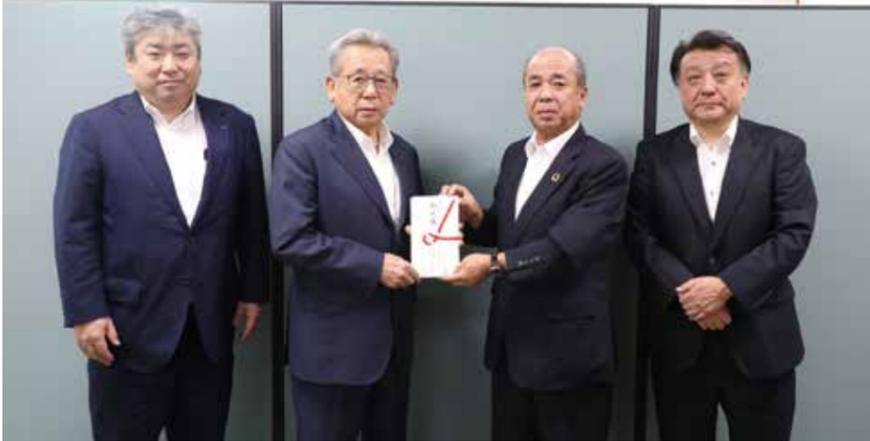
仙北市で発生した記録的な大雨による被害で 友好JAと農林中央金庫から 豪雨災害見舞金をいただきました

8月19日に仙北市西木町地域を襲った豪雨被害を受けて、8月29日に当JAと友好関係にある千葉県県のJAいちかわの今野博之組合長と伊藤研吾常務が、9月1日に農林中央金庫の篠田崇常務執行役員が来組しました。齊藤武志組合長、田口耕成専務、佐藤正治常務が出迎え、今野組合長、篠田常務からそれぞれ見舞金と激励の言葉をいただきました。齊藤組合長は「被災した組合員のため有効に活用させていただきませう」と感謝を述べました。仙北市では、西木町上松木内宮田地区を流れる松木内川が氾濫し、水稲やそばなど74haが水没や土砂流入の被害を受けました。さらに60aの園芸作物も冠水・浸水、ほうれんそうのビニールハウスが流されるなどの深刻な被害が発生しました。

※JAいちかわは、江戸川を挟んで東京都に接し、千葉県北西部の市川市・船橋市・浦安市と、利根川に接する柏市北部を管轄。特産の梨をはじめ、米・園芸生産が盛んです。当JAとは平成27年10月に友好提携を締結し交流を深めています。



▲篠田常務(左)から見舞金を受け取る齊藤組合長(右)



▲今野組合長(左から2番目)から見舞金を受け取る田口専務(右から2番目)と伊藤常務(左)、佐藤常務(右)

もくじ

特集

令和7年産「秋田おばこ米」収穫開始!

一笑懸命 大仙市太田町川口 清水川輝雄さん

仙北市で発生した記録的な大雨による被害で 友好JAと農林中央金庫から豪雨災害見舞金

まちかどNews ピックアップ

キラリ☆スマイル く大仙市東部エリアく

ドクターの健康クリニック

農業技術情報

JAからのお知らせ

みんなの広場 おたより/クロスワードパズル

おばこインフォメーション

令和7年産 「秋田おばこ米」収穫開始!

特集

澄んだ秋空のもと、黄金色の稲穂が実りの時を告げ、いよいよ稲刈りの季節を迎えました。JA秋田おばこでは、皆さまが丹精込めて育てたお米を責任をもって販売し、早期完売に努めてまいります。

管内の稲作状況は、例年並みの雪解けとなったものの、4月は低気圧や前線の影響で降水量が多く、日照が少ない日が続ぎ、ほ場の乾燥がすすみませんでした。田植え盛期は平年より1日遅い5月25日であり、一時的に気温が低く経過した期間があったことから活着までに時間を要したほか、6月中旬以降は高温傾向となり、特に最低気温が高かったことで草丈が伸長し、平年より1〜2割程度長めとなりました。7月に入ってから高温と極端に降水量が少ない「空梅雨」が続いたことから「用水不足」となり、用水の再利用等対策も取られたも



代表理事組合長
齊藤 武志

の、一部地域では干害が確認されました。梅雨明け以降も高温少雨が続き稲体の消耗が懸念されたため、7月下旬に「水稲高温登熟警戒情報」を発信し、「飽水管理による節水」「追肥実施による葉色維持」「斑点米カメムシ類防除」について呼びかけを行いました。

8月5日には、ようやくまとまった降雨があり、その後も定期的な降雨があったため管内全域での水不足は解消しましたが、8月19日から記録的な大雨により仙北市西木町を中心に、農地及び農業用施設への浸水・冠水、流木や土砂の流入により、収穫を目前とした農作物に多大な被害を及ぼしました。

管内の出穂期は7月31日で平年より2日早く、8月に入ってから気温は平年並みからプラス1℃程度で経過しており収穫が早まる

と予想されることから、刈遅れとならないようご注意をお願いいたします。

今年は期間をとおして高温で経過したほか、少雨から転じて大雨となるなど、天候への対応に苦慮した年でした。加えて病害虫の発生状況について、いもち病は上位葉への感染は少なかつたものの、一部地域では穂いもちへの転移が確認されたほか、残草しているほ場でカメムシ類が多く確認されているため、斑点米の多発が心配されます。

ただ、玄米品質については、高温登熟による白未熟粒は少なく、例年並みに良い品質となっており、「あきたこまちR」への全面代替も問題なくできたものと捉えています。

気象変動に対応した予防型指導を展開するため、高温対策や異常還元対策に重点を置いた技術情報や注意喚

起など、出来秋以降も発信してまいりますので、ぜひご活用くださいますようお願いいたします。

令和7年産米のJA概算金は全国的に引き上げられ、全農秋田県本部においても再生産が可能な価格を意識し前年より大幅に引き上げました。更に、相場動向に機動的(柔軟かつ迅速)に対応し、必要に応じて追加払いの対応を行います。

また、当JAは令和7年産米から米穀共同計算の区分を「制度別」から「種類別」に変更し、各種交付金を活用した生産者手取り額の高位平準化に取り組むほか、生産者の皆さまから出荷いただく米につきましては、「秋田おばこ米」を優先して使い切る実需者ニーズを汲取り、責任をもって早期完売に向け販売努力をしてまいります。産地指定・指定銘柄に対する有利販売に向け、高品質・良食味の「秋田おばこ米」を1俵でも多く出荷くださいますよう、特段のご理解・ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

美郷町、東洋ライス(株)と包括連携協定を締結

JAは8月19日、美郷町と東洋ライス株式会社(本社：和歌山県和歌山市)との包括連携協定を、美郷町役場で締結しました。

この協定では、美郷町産「あきたこまち」を同社独自の技術で栄養とおいしさを兼ね備えた「金芽米」に加工し、子どもたちの学校給食への提供や食育活動、地域農業の振興、町民の健康づくりなどに役立てていきます。

齊藤武志組合長は「美郷町の生産者は、安全でおいしいお米づくりを心がけ、環境にやさしい取り組みを続けています。そのお米が東洋ライス様の技術で栄養価の高いお米に精米され、子どもたちに届けられることを大変嬉しく思います。地域の未来に役立つ協定を結ぶことに感謝します」と話しました。

令和7年11月からは、町内小中学校の給食(児童生徒数約1,000人、年間約14t使用予定)に「金芽米」を提供します。さらに、当JAあがりスクールでの農業体験を通じてた食育活動、町内施設(道の駅美郷・美郷屋)での販売や、道の駅美郷内レストランでの提供も始まる予定です。

「金芽米」とは、同社の独自の精米技術により、胚芽の基底部と旨み成分が含まれる亜糊粉層を残した栄養とおいしさを両立させた無洗米です。胚芽の基底部が金色に輝くことから「金芽米」と名づけられました。



▲連携協定書を締結した3者(左から齊藤組合長、美郷町の松田知己町長、東洋ライス株の阪本哲生代表取締役副社長)

安全衛生管理研修会・安全祈願祭を開催

JAは8月22日、秋作業を円滑にすすめるため作業中の無事故への共通認識を持つことなどを目的に、安全管理研修会・安全祈願祭を大仙市で開催しました。始めに、作業中の事故防止に向けた安全講習会を実施。6S運動を基本とした行動に努めるほか、今年も暑い日が続いているため、施設ごとに熱中症対策を徹底する事を確認しました。続いて、各工リア営農センター長から秋作業期間中の労務管理や安全対策、米の集荷対策を報告。齊藤組合長は、「米の集荷はJA事業の根幹です。全職員が共通認識を持ち、安全を最優先に作業にあたってください。集荷目標110万俵の達成に向け、組合員の皆さんとともに喜びの秋を迎えられるよう、一丸となり取り組みましょう」と訓示しました。

研修会後は、安全祈願祭を開き、収穫期まで安定した天候が続ぎ、生産者や職員・作業に携わるすべての人が無事に秋作業を終えるよう祈願しました。



▲安全祈願でお祝いを受ける役員



▲安全管理や集荷対策を報告する営農センター長



▲タオルを寄贈した各エリアの代表者と佐々木桂一施設長(中央) 施設内の環境整備に役立てて

女性部
おぼこ発 **女性部員が タオルを持ち寄り寄贈**

女性部は8月19日、ボランティア活動の一環で行っている「タオル一本運動」で、ショートステイやすらぎにタオルを寄贈しました。タオルは家庭で余っているものなどを各部員が持ち寄ったもの。今年2回目となる今回も各エリアから段ボール箱いっぱいに入ったタオルが集まり、各エリアの部員代表が施設を訪問して手渡しました。今後、施設内の清掃などで大切に使用される予定です。



▲新鮮な農産物を販売する盟友

青年部
おぼこ発 **自慢の農産物で青年部活動をPR 秋田駅前であめもんマルシェを開催**

青年部は8月23日、秋田県農業協同組合青年部協議会が主催する秋田駅前の買い物広場大屋根下で開催された「あめもんマルシェ」に参加しました。このイベントは、生産者と消費者が直接触れ合い、対面販売を通じて安心・安全な国産農産物への理解を深めてもらうことを目的としたものです。

当JAからは6人の部員が参加。お揃いのTシャツを着用し、訪れたお客さまとの交流を楽しみながら、枝豆やトマト、アスパラガスなど、丹精込めて育てた自慢の農産物を販売しました。

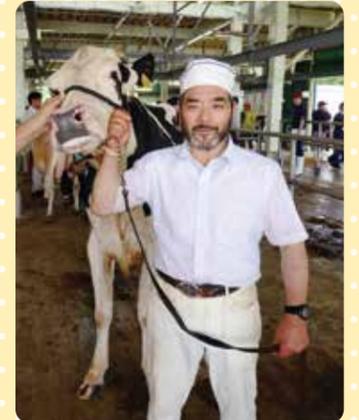
畜産
おぼこ発 **第100回秋田県畜産共進会で 相馬さんが農林水産大臣賞に輝く**

秋田県畜産共進会運営協議会は8月24日、由利本荘市のあきた総合家畜市場で第100回秋田県畜産共進会を開催しました。県内から出品された和牛・乳牛の発育や品位などの項目を審査。総合的に最も優れた和牛・乳牛に優等賞が贈られました。管内からは肉用牛6部門に16頭を出品し、3部門

で優等賞を獲得したほか、乳用牛3部門に5頭を出品し、1部門で優等賞を獲得しました。肉用牛黒毛和種第6類成雌の2区で相馬勲さん(角館)の「こまくさ103」が最高賞の農林水産大臣賞・秋田県知事賞を受賞。同種第5類成雌の1区で(株)チクテック(田沢湖)の「はあちゃん」、乳用牛ホルスタイン種第2類経産区の佐々木重久さん(南外)の「ドリームヒル フォルテシモ マーシャル」が東北農政局長賞を受賞しました。



▲肉用牛部門で農林水産大臣賞を受賞した相馬さん(左から3人目)と東北農政局長賞を受賞した(株)チクテックの担当者(左から2人目)



▲乳用牛部門で東北農政局長賞を受賞した佐々木重久さん



▲スイカ割りに挑戦する利用者

介護
おぼこ発 **せーの!で笑顔弾ける スイカ割り大会を開催**

ショートステイやすらぎは8月8日、施設内でスイカ割り大会を開催しました。

夏の風物詩のスイカ割りを楽しむことで、利用者同士の交流を深め、心身をリフレッシュしてほしいと職員が考案。利用者は「せーの!」の元気な掛け声とともに、スイカめがけて棒を力強く振り下ろしました。棒がスイカに当たるたびに「やったー!」と歓声が上がり、見事スイカが割れると、拍手と笑顔があふれました。



▲政策確立に向け頑張ろう三唱する参加者

農政
秋田県発 **農業政策の確立へ一致団結 秋田県生産者大会**

J A秋田中央会と秋田県農政対策本部は、食料・農業・地域政策確立秋田県生産者大会を秋田市で開催し、県選出の国会議員や県議会議員、県内JAの生産者や役員など約500人が参加しました。会では新たな水田農業政策確立に向けた具体的な施策や、災害に強い農業づくりへの対策に関する7項目を国会議員や行政に要請。参加者は、将来にわたり、国民に必要な食料を生産できる農業、新たな水田農業政策の実現に取組むと申し合わせ、会場から満場の拍手で採択されました。



▲ライスセンター設備を視察する会員

営農
仙北市
エリア発 **安定経営や取組みについて学ぶ 農業法人の代表者らが 視察研修**

農業法人連絡協議会は8月25日、管内の先進的な取組みを学び、安定経営に役立てようと仙北市エリアで視察研修会を開催しました。はじめに(農)生保内南を訪れ、ライスセンターの荷受け体制や各種機械の能力、構成員の育成について説明を受けました。続いて(合)あぐり神代を訪問し、米・大豆・ねぎ・山菜を組み合わせた複合経営の取組みを学びました。研修では参加者から多くの質問が寄せられ、知見を深める充実した学びの場となりました。



▲測定結果を部会員(右)へ説明する担当者

稲作
おぼこ発 **葉色測定で美味しいお米づくり サキホコレ葉色確認会**

サキホコレ専門部会は8月12日と28日、葉色確認会を大仙市で行いました。部会員は穂揃い期を迎えた「サキホコレ」の株稲を持ち寄り、測定した葉色(SPAD値)から推定玄米タンパク質含有率を算出。担当者は、測定結果をもとに県基準の6.4%以下に収まるよう、収穫までの水管理等について部会員一人ひとりにアドバイスをしました。参加者同士の情報交換も行われ、品質向上と実り豊かな収穫を目指す参加者の熱意が感じられる会となりました。

1 腹圧性尿失禁
重い荷物を持ち上げた時、走ったりジャンプをした時、咳やくしゃみをした時など、お腹に力が入った時に漏れてしまうタイプの尿失禁です。女性の尿失禁の中で

2 切迫性尿失禁
急に強い尿意(尿意切迫感)が出て、トイレまで間に合わずに漏れてしまうタイプの尿失禁です。トイレが近くなる(頻尿)ことも多く、急な尿意のために日常生活に不便を感じるようになります。

尿失禁の治癒
1 骨盤底筋体操
腹筋に力が入らないようにしながら膣や肛門を絞める体操です。継続することで骨盤底筋を強化し、尿漏れの症状を軽減することができます。

2 生活習慣の見直し
便秘や肥満は尿失禁のリスクとなります。過度なカロリー摂取を控え、適度な運動を行いましょう。トイレに行きたくなった時に少しだけ我慢する訓練(膀胱訓練)も効果があります。

3 薬物治療
抗コリン薬(膀胱の過剰な収縮を抑える)、β3作動薬(膀胱を緩めて、尿を溜められるようにする)など様々な治療薬があります。

4 手術療法
骨盤体操や薬物治療でも改善が見られない場合に適応となります。

腹筋に力が入らないようにしながら膣や肛門を絞める体操です。継続することで骨盤底筋を強化し、尿漏れの症状を軽減することができます。



最後に
尿失禁について悩んでいる方は実は大変多いのですが、人には相談しづらく恥ずかしいと感じるの、我慢している方がほとんどです。尿失禁は生死に関わる症状ではありませんが、生活の質を低下させる原因となります。尿失禁の種類や原因に応じて様々な治療方法がありますので、年齢のせいと諦めずに気軽に泌尿器科にご相談ください。

今月のドクター



大曲厚生医療センター 泌尿器科 科長 灘岡 純一 先生

残な収縮を抑えることで尿失禁の症状を改善します。



尿漏れについて悩んでいませんか?

尿漏れとは?
尿漏れは医学的には尿失禁と言いますが、「自分の意思とは関係なく尿が漏れてしまうこと」と定義されています。例えば、笑った時や咳をした時に漏れてしまったり、トイレに間に合わずに漏れてしまう症状です。40歳以上の女性の4割以上が経験しているとも言われています。女性の尿道は男性に比べて短いため尿漏れが起きやすい構造になっていますが、出産や加齢により膀胱、子宮、直腸などを支えている骨盤底筋という筋肉が緩むことにより、さらに尿漏れが起きやすくなります。

は最も多く、骨盤底筋が緩むために起こります。
2 切迫性尿失禁
急に強い尿意(尿意切迫感)が出て、トイレまで間に合わずに漏れてしまうタイプの尿失禁です。トイレが近くなる(頻尿)ことも多く、急な尿意のために日常生活に不便を感じるようになります。膀胱の筋肉が過剰に収縮することと原因で、過活動膀胱と呼ばれます。加齢が原因となることもあります。加齢が原因がはつきりしないことも少なくありません。

腹筋に力が入らないようにしながら膣や肛門を絞める体操です。継続することで骨盤底筋を強化し、尿漏れの症状を軽減することができます。

夫婦 三人三脚



大仙市横堀 夫婦歴49年
安部 光夫さん(72歳)
安部 恵美子さん(69歳)

お2人の出会いは...
妻と私の妹が同じ職場で、顔見知りだったことが出会いのきっかけでした。
第一印象...
妻(車を運転する姿がとてまかつこい♡)
夫(いつも元気がかわいらしい人だ♡)
夫婦になって一番の思い出は...
新婚旅行で当時夫が働いていた栃木県黒磯の工事現場まで、秋田県から2人でドライブ旅行に行った事です。
道中、山形や福島観光地や温泉を巡り、ご当地のおいしいものを堪能しました。
二人三脚のヒケツは...
お互いを思いやり、コミュニケーションをとる事です。
時には相手のために我慢することも大事だと思います。

妻へ
いつも家のことや農作業を手伝ってくれて、感謝しています。これからは家族みんなで楽しく過ごしていきましょう!

夫へ
タバコはほどほどに。健康に気をつけて、これからも米づくりを頑張ってください。



性格は?
朱:甘えん坊で抱っこが大好きです。
三:元気いっぱい泣き声は力強いです。

お気に入り?
朱:お名前を呼ばれるとニコリします。
三:お兄ちゃん、お姉ちゃんを見るとニコリします。

チャームポイントは?
朱:左目の横にあるホクロです。
三:笑った時にできる右ほっぺのえくぼが可愛いです。

我が家のニューフェイス

名前の由来は?
朱:朗らかで光輝く太陽のようにのびのびと育ってほしいと願い名付けました。
三:穏やかで魅力的で美しく、周りの人々に優しく育ててほしいと願い名付けました。

お父ちゃん、お母ちゃんところに2人で仲良く産まれてきてくれてありがとう。お兄ちゃん、お姉ちゃんと一緒にたくさん笑って過ごそうね!
お父ちゃん・お母ちゃんより

大仙市 板見内
大釜 朱十朗ちゃん(0歳2か月)
大釜 三珠ちゃん(0歳2か月)
令和7年6月25日生まれ
一也さん・亜希さんの二男・二女(双子)

冷やす時間を短縮したいときは、冷凍庫で約1時間でもOKです!



大仙市東部エリア女性部 竹村 初枝さん

- 材料(4人分)
・トマト...大1個(または小2個)
・はちみつ...大さじ2
・レモン汁...小さじ1
・粉ゼラチン...5g
・お湯(80℃以上)...1カップ

- 作り方
①トマトの皮をむき、種を取り除いて1cm角に切る。
②器にトマトを入れる。
③ボウルにお湯(80℃以上)を入れ、粉ゼラチンを加えてよく溶かす。
④③にはちみつとレモン汁を加えて混ぜる。
⑤②に④を注ぎ、粗熱を取る。冷蔵庫で冷やし固まったら完成!

イチ押し! カンタンレシピ

さわやかトマトゼリー



トマトの自然な甘みとはちみつのやさしい風味が相性抜群です!

稲作

稲作に特効薬なし 地道な努力と積み重ねが大切

生育概況

7月の気温は高く経過し、日照時間も多くなりました。一方で、7月の降水量はかなり少なくなつたことで地域によっては用水が不足し、中干し以降の間断かん水や出穂期以降の湛水管理が十分に実施できない事例も見られました。8月も気温が高く、降水量がかなり多くなる日もありました。

管内の出穂期(盛期)は7月31日で平年より早くなりました(平年差2日早)。

穂揃期(8月12日~15日)に実施した定点調査結果(あきたこまち10地点平均)は、穂数

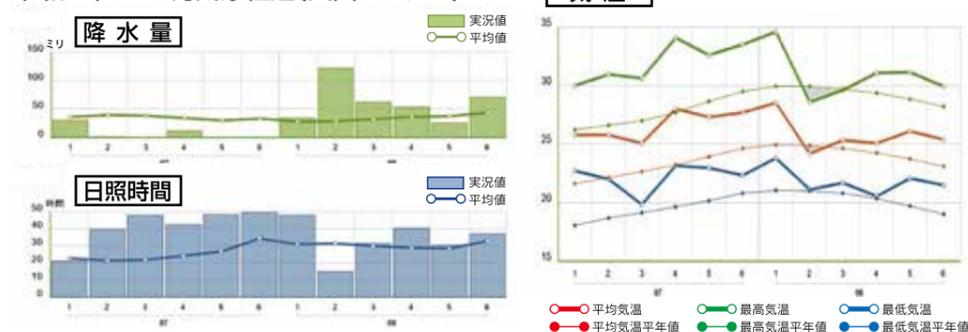
415本/m²(平年比93%)と少なくなりましたが、一穂着粒数は83.2粒/穂(平年比114%)と多いことから、m²当たり全穂数は34.3千粒(平年比106%)でやや多い状況です。葉数は13.0葉(平年差+0.2葉)でした。

あきたこまち定点調査結果(8/12~15)

仙北地域振興局農業振興普及課調査
あきたこまちR10地点の平均

	穂数 (本/m ²)	1穂着粒数 (粒/穂)	葉数 (葉)
本年値	415	83.2	13.0
平年比	93%	114%	+0.2
前年比	93%	113%	-0.2

令和7年7~8月気象経過(大曲アメダス)



刈り遅れ注意

今年の猛暑は8月上旬には収まり登熟期間は、ほぼ平年並みの気温で推移しています。ただし、高温により出穂期が早まったことから、出穂期後積算温度による刈り取り適期は早まっています。中生、晩生品種でも刈り遅れによる品質低下を防ぐため、適期刈り取りをお願いします。

また、登熟期間中盤以降の天候によっては胴割れの危険性が高まることもあり、乾燥調整時は注意をしてください。

刈り取りの注意点

- 中晩生種**
ゆめおぼこ、めんこいな、ひとめぼれ、つぶぞろい
- 刈り取り適期**
出穂期後50日~
- 積算気温**
1,050~1,150℃

ストップ稲わら焼き

「稲わら焼き」は県条例で原則禁止されています。特に、周辺に影響が出やすい10月1日から11月10日までの間、全面的に禁止されています。焼却を行った場合、県では氏名公表も含めた厳重な措置をとることがあります。稲わら・もみ殻の焼却に関してお困りのことがありましたら、県地域振興局福祉環境部又は最寄りの市町村までご相談ください。



がオススメする この秋からできる “獲る”ための準備

稲刈り終了後から、次年度の稲作は始まりません。異常気象が常態化しているなかで、できる対策は必ず実施しましょう。

近年、課題になつてきているのは異常還元(ワキ)発生による初期生育不足(茎数不足)です。温暖化と稲わら等の有機物分解によって、土中の酸素欠乏と有毒ガス発生によって、根が傷み、生育停滞してしまいます。

これを軽減させる対策は、稲刈り後から実施できます。ほ場条件に合わせて、できる対策を実施してください。

今秋からできる対策① 乾田化促進

異常還元対策は「土中への酸素供給」がポイントです。まずは乾田化を促進させましょう。稲刈り後もほ場内に水が溜まった状態では、秋のうちに稲わら分解が進まず、翌春も同様になり、田植え後の気温上昇とともに一気に有機物分解が進むことで、土中が酸欠状態(還元状態)になりやすくなります。

一方、乾田化によって、土中に酸素が入ること、稲わらの分解が進みやすくなります。また、酸素が多いと有毒ガスを発生させる微生物の活動が低下し、異常還元が軽減できます。結果として、異常還元による生育抑制が少なくなつたり、温室効果ガス排出抑制に繋がります。

今秋からできる対策② 秋耕起

稲刈り後、稲わらや粉殻と土を混ぜることで、有機物の腐熟を進めることができます。秋耕起によって有機物の腐熟が進むと、翌春の異常還元(ワキ)が少なくなるほか、代かき、田植え後の浮きワラが少なくなるという利点があります。

ただし何事もやれば良いわけではありませんが、ほ場条件によっては、秋耕起することで田面が軟弱になったり、逆に還元(酸欠)状態を招いてしまい本来の目的の有機物腐熟がまったく進まないというデメリットもあります。また、ノビエ等雑草が残ったほ場でも秋耕起は行ってはいけません。ほ場に残った雑草種子は、少しでも冬の寒さに当てて、減らしていかなければなりません。雑草種子を秋耕起で土中に埋没させると、その後何年も発生してしまう原因となります。自身のほ場は秋耕起できるのか、別の対策を取らなければならないかの判断をしてください。

ワラ等有機物 + 春先の高気温



土中微生物による有機物分解活発化

土中が還元(酸欠)状態になる。

【有機物分解過程での副産物】

硫化水素

根痛み発生で初期生育停滞
⇒穂数不足で減収

メタン

稲に害は無いが、温室効果ガス削減は喫緊の課題。

異常還元発生によって

稲にも環境にも悪影響

まずは排水対策



田面に停滞水があると還元状態になりやすい。サブソイラや明きよ施工で排水性、透水性を向上させる。

秋耕起の条件については、次ページをご覧ください。



土に力を、稲に輝きを ケイ酸肥料で未来の一步

稲はケイ酸植物とも言われ、作物の中では最も多くのケイ酸を吸収します。ケイ酸を多く吸収した稲は、葉身が直立し受光体勢が良くなり、根の活性も高まります。高温や低温、長雨などの環境下でも養水分の吸収を維持でき、登熟向上、高品質、安定収量に繋がるので、積極的に投入しましょう。

また、堆肥の秋散布は、降雪前までに有機物の分解が進み、春先の異常高温(ワキ)を抑えることができます。堆肥等有機物を継続的に投入することで地力を高め、異常気象に対応できる土づくりに繋がります。

高温を中心とした異常気象への対応には「土づくり」が欠かせません。また、資材投入だけでなく、物理性の改善も同時に行わなければなりません。温暖化気象の中でも、収量、品質を落とさずにイネが元気に育つ環境づくりを再出発させましょう。

収量600kg/10aを上げるには、ケイ酸が120kg/10a必要とされています。内訳は、稲わらが80kg、籾殻分が40kgです。稲わらはすき込まれるとして、籾殻分はほ場外に持ち出されてしまうことが多いので、この分の補給は欠かせません。肥料の利用等を考慮すると、ケイ酸を10/20kg/10aは継続的に補給させておかなければなりません。また、ケイ酸肥料にも含有されている

そもそも「ケイ酸」の役割と効果は？

- 葉がシャッキリと立ち 受光体勢向上**
- ケイ酸の「鎧」を身にまとう 病害虫に強く**
- 異常気象に耐える 養水分転流維持**
- 籾殻を硬く“ふ割れ”防止 斑点米軽減**

温暖化気象での稲作。収量・品質安定化、高品質米づくりに 欠かせない養分

“ケイ酸”は根から吸われる

ケイ酸肥料は基肥として散布します。

- 秋散布** 稲刈り後散布します。散布だけでも構いませんが、可能なほ場では稲わらと一緒に浅く(5~10cm)すき込みましょう。ケイ酸は流亡が少ないので秋散布で春作業を早取り!
- 春散布** 基肥と同時期に散布しましょう。
- 側条施用** 側条田植え機で施用もできます。根域近くにあるからより効率的!「けい酸加里」が有効です。

基肥投入目安量



けい酸加里	40kg/10a以上
シリカ未来	60kg/10a以上
珪カル	100kg/10a以上

足りなければ入れよう
ケイ酸は補給できます!

「鉄分」が多く含まれている土壌では、異常還元が少なくありません。ケイ酸肥料を投入することで、異常気象対策と異常還元対策を同時に行うことができます。

ケイ酸は、実りを支える見えない力です。低米価時代に削減されてきた土づくり、ケイ酸肥料をもう一度見直して、未来に繋ぐほ場づくりを始めましょう。

秋耕できるところ

- 排水がよく春耕起に支障がないほ場
- サブソイラ等を実施し水の縦浸透が良好なほ場
- 10月中旬まで耕起し、生わらの腐熟が期待できるほ場

ポイント

- 稲刈り後、早い時期に行ってください。ワラの腐熟には温度が必要なので寒くなる前に終わるようにしましょう。
- 秋耕は5~10cm程度の浅耕です。深く起こす必要はありません。固く締まった田面をほぐしながら、ワラと稲株を混ぜるイメージで行います。



秋耕は浅く行う。稲株が転ぶ程度でよい。

ワラの腐熟には酸素が必要。田面停滞水を排水させて乾田化させることがポイントです。

注目 秋耕できないところ

- コンバイン跡が深く水が溜まっているようなほ場→秋耕で土を練ることによって異常還元が発生しやすくなる。
- 軟弱で浅耕(5~10cm)を保てない圃場→耕深が深いと土中酸素不足により有機物が分解されにくくなる。そして翌春に異常還元が発生しやすくなる。
- 暗渠がなく、排水不良田→春作業に毎年難儀し、土を練ることによって異常還元が発生しやすくなる。
- ノビエが繁茂し種子を落としたほ場→種子を土中に潜りこませることになり、長年の発生原因となる。

へば、なんとす?

- やるべきことは、ほ場を乾かす(乾田化)一択です。**
 - ◆明渠を作溝し、田面停滞水の排水を促す。
 - ◆サブソイラを実施し、水の縦浸透を向上させる。
- 雑草多発ほ場**
 - ◆乾田化を図り、田面に落ちた種子を発芽させ、翌春の代かきで埋没する。
 - ◆石灰窒素を散布しノビエ種子の発芽を促す。
- 腐熟促進剤で有機物を還す**
 - ◆腐熟促進剤(根友G等)をワラの上から散布する。
 - ◆ケイカルや石灰窒素も腐熟促進効果があります。

ワラ分解促進剤

ワラ分解キング
低温時でも稲わら分解に威力を発揮します。ワックス分解菌とセルロース分解菌の働きで稲わらの分解を促します。
散布量 10kg/10a

根友G、根友粒
稲わら分解をする菌のほか、様々な菌の働きで有機物を堆肥化。土壌環境を整えます。
散布量 根友G 20~40kg/10a
根友粒 10~20kg/10a
※無人航空機散布可能



今秋からできる対策③ ワラ腐熟

これまでの対策に加えて、積極的に稲わら腐熟を促進させる資材があります。これらを使用し、秋から稲わら腐熟を促進させることで、春先の異常還元を軽減でき、初期生育停滞を防ぐことができます。

ワラ分解促進剤

稲わら分解を促進させる資材が各社より販売されています。稲わら分解が進めば、翌春の異常還元が少なく抑えられますので、こちらも積極的にご利用ください。これらの分解促進剤は散布後、浅く耕起することが基本になります。軟弱ほ場や雑草多発ほ場では、促進剤を散布して乾田化促進でも対応可能です。

石灰窒素(ワラ腐熟)

稲刈り後、速やかに散布してください。散布後、浅く耕起をします。
散布量 10~20kg/10a

石灰窒素

石灰窒素を秋散布することでも、稲わら腐熟を促進できます。ただし、肥料分が翌年に持ち越されるため、翌年の基肥窒素成分量は2割程減肥させてください。また、「サキホコレ」については当JAでは使用できません。その他、特別栽培では事務局へ使用の確認をしてください。

営農情報



ぶどうの生育管理について

ぶどうの生育管理について
生育状況
 今年は6〜7月が高温少雨で推移しており、ぶどうの生育は前進傾向です。今後の天候にもよりますが、収穫時期も昨年同様になりますと思われる。

収穫時の注意点
 収穫開始前に園地を一巡し、成熟状況や日焼け等の障害の有無を確認しておきましょう。障害のある粒は早めに除去しておきます。収穫期の判断は果皮色、香り、糖度などを目安に行います。糖度が高くても酸味が強いと必ずしも良食味とは感じられないので、必ず食味を確認してから収穫しましょう。

日当たりの良い場所から成熟がすすむ場合が多く、数回に分けて収穫することで適期収穫を行います。作業は朝夕など涼しい時間帯に行い、果実温度を上げないようにして鮮度維持に努めましょう。収穫は、できれば晴天が続いた後に行います。果実や果実袋が濡れた状態で長時間経つと、かび等の病害の発生要因になりますので、降雨中や降雨直後の収穫は避けましょう。

今後の管理について
 棚下が暗いと、果実品質の低下、病害虫の発生、枝の登熟不良等の要因になります。主枝部分に日光が入るように、新梢の誘引や副梢の管理を行います。副梢は葉2枚程度で摘芯し、過繁茂にならないようにしましょう。副梢から孫枝が発生したら、基から切除します。また、赤系品種の場合は果房近くの副梢を4〜5本基から切除し、日光が当たるようにして着色を促します。タイベックシート等の反射シートを敷くのも有効です。

縮果症、未熟果、日焼け果、傷果等の障害果は早めに除去します。未熟果は健全果に比べ青く、固く、糖度は極めて低くなります。収穫前に園地を一巡し、障害果の発生有無を確認しましょう。

過着果になつている樹では糖度不足になつたり、すべての果房が成熟できずに収穫期を終えてしまつて危険があります。枝の登熟不良の原因にもなり、翌年の発芽不良につながる恐れもありますので、今一度、着房数を見直しましょう。大房になつている場合は房数を少なくします。

お問い合わせ先
 営農指導課
 0187-42-8096



雑草対策

近年は、高温によって雑草の生育進捗が前進したことにより、除草剤の適期散布が難しくなっています。除草剤散布時期は、代かきや田植えなどでどうしても慌ただしくなります。計画的な作業に加えて、天候に合わせた柔軟な作業が重要です。

適期散布

自分の作業都合に合わせた除草剤散布計画では、散布遅れになる場合があります。雪解け後、高温や多照となると雑草の生育進捗が想像以上に早くなる場合があります。また、大規模化によっても適期散布が難しくなる場合があります。こうした場合も、除草剤散布日を設ける、ドローンなどで散布できる少量散布剤を選択するなどタイムパフォーマンスを意識して計画を立てましょう。

雑草生育進捗を把握する

雑草は代かきから芽が動き出します。雪解け後の気温、日照時間を確認し、地面が暖められていれば、雑草の動きも早まります。前年に残ってしまった雑草の種類を思い出し、草種に合わせて除草剤散布日を計画しましょう。

除草剤の選択

除草剤は、配合成分によって得意、不得意な雑草があります。前年の残草やその年の天候、連続使用年数などを考慮して、効く除草剤を選択しましょう。

除草剤散布の留意点

畦畔補修

水持ち改善(3〜4日程度)

- ◆仕上げ代かきから5日以内に田植えと初期剤散布。
- ◆初期剤散布から7日以内に一発剤散布。
- ◆田植えが長期に渡る場合は、除草剤散布日を事前に設定すること。
- ◆田植え同時散布の場合、田面が露出しない程度の落水として葉害を回避する。
- ◆田植え同時散布後、葉害の恐れがあるため補植はしない。
- ◆田植え後速やかに3〜5cmの湛水とし田面を露出させない。
- ◆除草剤散布後は7日間止め水。減水が大きい場合、入水は散布後4日から行う。

耕起・代かき

田面均平 雑草種子埋没

健苗育成

雑草対策と直接関係ないように見えて、健苗育成はやはり重要です。軟弱苗では葉害に遭いやすくなってしまう、稲の生育に影響が出てしまいます。田植え後、素早く活着し、除草剤に負けない健苗を育成することは、雑草対策の一つでもあります。

草種別 オススメ除草剤

ノビエ対策

- 初
- ◆スタメン剤
 - ◆ソルネット剤
 - ◆エリジャン剤

- 一発
- ◆カイリキZ剤
 - ◆サキガケ剤

- 後
- ◆クリンチャー剤
 - ◆ヒエクリーン剤
 - ◆トドメMF剤
 - ◆ロイヤント剤

ホタルイ対策

- 初
- ◆シヨキニー剤
 - ◆ピラクロン剤

- 一発
- ◆アツパレZ剤
 - ◆ベツカク剤
 - ◆デオーレ剤

- 後
- ◆レプラス剤
 - ◆ツイゲキ剤
 - ◆バイスコープ剤

オモダカ対策

- 初
- ◆ピラクロン剤

- 一発
- ◆デオーレ剤
 - ◆ベツカク剤
 - ◆カウントダウン剤

- 後
- ◆バイスコープ剤
 - ◆レプラス剤
 - ◆ツイゲキ剤

畜産

お問い合わせ先
 畜産課
 0187-56-2131

牛名板で、毎日の牛管理をもっと安心に！

「気づいたら子牛が生まれていた」「母牛が分からない」「空胎だと思っていたのに妊娠していた」…そんな経験はありませんか？ちよつとした見落としが続くと、血統の混乱など思わぬトラブルに繋がることもあります。

そんな時に役立つのが「牛名板」です。

牛ごとに血統や種付け日、分娩予定日などを記入できるので、1枚あれば大切な母牛の記録がひと目で分かります。乳用牛用なら乳量も書けるので、体調の変化にも気づきやすくなります。大事な牛は「書いたら更新すること」種付けや分娩予定をその都度書き直しておけば、事故の防止や血統の管理にも繋がります。安心して飼養できます。

畜産課で販売していますので、気になる方はお気軽にお声がけください。

牛名板
 1枚748円(税込)

あきた総合家畜市場 JA秋田おばこ 子牛販売成績

令和7年8月5日
 <単位:頭・円 価格:税込>

品種	性別	成立頭数	平均価格	キ口単価
黒	雌	38	591,887	1,988
〃	去勢	39	731,472	2,210
合計		77	662,586	2,106

性別	価格	支店名	父	母の父	母の祖父	母の曾祖父	体重	日齢
去勢	979,000	協和	福之姫	安福久	平茂勝	北国7の8	356	291
去勢	926,200	大曲	福之鶴	美国桜	安福久	平茂勝	360	239
去勢	882,200	中仙	茂晴花	勝忠平	安福久	福栄	363	273
去勢	861,300	角館	黄金乃花	諒太郎	安福久	平茂勝	408	270
去勢	842,600	中仙	安亀忠	華春福	安福久	平茂勝	366	290

アグリマイティー資金 特別金利キャンペーン

キャンペーン期間：令和7年9月1日～令和8年2月27日



借入金額100万円以上の場合 貸付後3年間

変動金利
年 **0.85%** ~



特別金利キャンペーンとは・・・

農業機械などを購入する際、キャンペーン期間中にお借入いただくお客様へ金利を引き下げてご融資いたします。

農業機械などをご購入された場合、本キャンペーンで年**1.85%**となります。
→さらに・・・借入額100万円以上の場合、JAバンク利子補給により貸付後最長3年間年**0.85%**となります。

●キャンペーン商品概要

ご利用いただける方 ●組合員(法人および団体含む) ●保証機関の保証を受けられる方 ●その他JAが定める条件を満たしている方 ●対象となる設備等を購入され、取扱期間中に借入れされた方	ご融資期間 ●1年以上10年以内
お使いの用途 ●農業機械の購入資金及び農業機械購入に伴う付帯費用 ●農業生産に使用するパイプハウス、ビニールハウスの購入資金 ●農業生産に直結する自家用軽貨物自動車、自家用普通貨物自動車の購入資金	ご返済方法 ●対象資金に定める返済方法となります
ご融資資金名とご融資金額 ●アグリマイティー資金(事業費の範囲内)	担保・保証 ●担保：無担保 ●保証：秋田県農業信用基金協会の保証をご利用いただけます ※保証料が別途必要になります。(0.51%)



ご注意
 ●表示金利は、キャンペーン期間中にお借入された場合のお借入当初の適用金利です。
 ●お借入れ後の利率は、原則として基準日の基準金利により、年2回の見直しをさせていただきます。
 ●適用金利は、金融情勢等の変化により見直しさせていただきます場合があります。

※ローン商品の詳しい内容については、店頭にて説明書をご用意しております。※店頭にて返済額の試算を受けております。
 ※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

JA秋田おばこ 詳しくは下記の融資窓口へご相談ください。

大曲総合支店 ☎0187-63-4343 西仙北総合支店 ☎0187-75-1211 中仙総合支店 ☎0187-56-2005
 角館総合支店 ☎0187-54-3151 千畑総合支店 ☎0187-85-4111

※大曲北、協和、神岡、南外、仙北、太田、西木、田沢湖、田沢湖駅前、仙南、六郷支店でご相談いただく場合は事前予約をお願いします。

くしおくせん
国消国産が、

日本の食の

未来をつくります。



乃木坂46は、国消国産を応援しています。

日本は今、食料の約6割を海外に頼っています。いざという時の食料に困らないために、私たちに何ができるのでしょうか？それは、私たちの国で消費する食べものは、できるだけこの国で生産していくことです。その考え方を「国消国産」といいます。

こくしょうこくさん
国消国産

私たちの国で

消費する食べものは、



できるだけこの国で生産する

「国消国産」をすすめると、いいことがたくさんあります。

UP! 食料自給率アップ

おいしくて安全・安心

国消国産

食べて農業を応援

輸送によるCO₂を削減

農業を応援し、「食」の安心を未来につなげていくために。「国消国産」をいっしょに進めていきましょう!

「国産」を食べて、農業を応援しよう!

こくしょうこくさん
国消国産 月間キャンペーン。



① JA直売所キャンペーン2025

JA直売所に1回ご来店ごとにスタンプ1つをゲット。2つで1口・3つでもう1口応募できます。

47都道府県とっておきの3000円相当の農畜産物・加工品が合計14,100名様に当たります!

期間
2025年10月1日～11月末日

地域の新鮮でおいしい野菜や果物、加工品が並ぶ全国約1400店舗のJA直売所に行こう!

賞品については特設サイトをご覧ください。JA直売所の検索もできます。

※9月16日からご覧いただけます。



② 日本の味覚を、楽しもう。

今がチャンス! 送料はJAグループが負担します。お客様送料負担なし

期間
2025年10月1日～11月末日

JAタウンには、おいしい「国産」がいっぱい



おいしい日本と暮らそう
JAタウン

ご注文はこちらから

※10月1日からご覧いただけます。



メンバーが調理を楽しむ動画等を公開中! ぜひアクセスしてください!

乃木坂46 国消国産



JAグループ 耕そう、大地と地域のみらい。

乃木坂46

大学生から野球の技術を学ぶ 第24回JA秋田おばこ学童野球教室

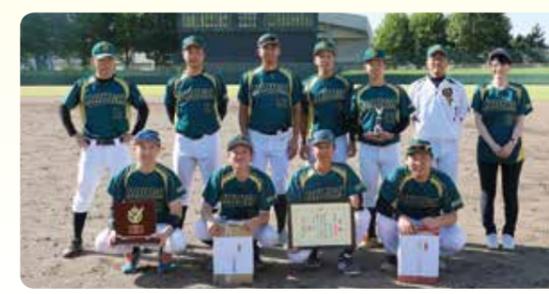
JAは8月12日、地域貢献活動の一環として次世代層との交流の場を創出し交流を深めていくことを目的として、管内のスポーツ少年団などを対象とした学童野球教室を開催しました。
東京都の立教大学準硬式野球部員らが先生となり、児童に打撃や守備などの基本を指導しました。
教室には、管内8チームのスポーツ少年団野球チームから、総勢131人が参加。打撃練習では、部員が一人ひとりのスイングを見ながら的確なアドバイスを送り、児童たちは力強い打球を目指して何度もバットを振りましました。参加した児童からは「プロみたいに教えてもらえて楽しかった」「学んだことを次戦で発揮できるよう練習したい」と笑顔で話しました。



▲立教大学野球部員からバッティングを学ぶ児童

おばこナインが準優勝 第58回秋田県JA野球大会

8月21日、秋田市の八橋球場で県内JA対抗の「第58回JA秋田野球大会」が開催されました。
県内各ブロック予選を勝ち抜いた精鋭チームが集う中、チームワークを発揮して決勝へ進出しました。JA秋田ふるさとと対戦し、堅実な守備でエラーもなく試合を展開。惜しくも敗れはしたものの、準優勝という好成績を取めました。最後まで全力で戦った選手たちに、会場から大きな拍手が送られました。



▲準優勝したJA秋田おばこ野球部員

みんなの広場

一

「笑懸命」を読み、農家の後継がいよいよ中、若い方が頑張っている姿に心温まる思いがしました。応援しています。
(大崎市神宮寺 Tさん)

編

若い生産者たちの頑張りを感していただけて嬉しです。これからも生産者の取組みにフォーカスして行きますので、応援よろしくお願いします。
(大崎市福見町 Tさん)

毎

月の農業技術情報を参考に稲作を栽培しています。これからもどんどん発信していきますのでぜひチェックしてくださいね。
(大崎市福見町 Tさん)

編

いつもご覧いただきありがとうございます。稲作づくりに少しでも役立てていただけたら嬉しいです。これからも旬の技術情報や役立つコツをどんどん発信していきますのでぜひチェックしてくださいね。
(大崎市福見町 Tさん)

あ

ぐりスクールの記事は、子どもたちの元気な声が聞こえてきそう、読んでいてこちらまで癒されました。生き物に触れる体験の楽しさが伝わってきますね！
(仙北市沢湖神代 Tさん)

8

月号プレゼントの水流でお米を研ぐ「ぐるぐる舞米」は冬の冷たい水に触れたくない時などいいなと思いました。
(美郷町六郷 Tさん)

編

「ぐるぐる舞米」はしゅしゅととまるしゅでも販売しています。使用方も簡単なので、使っていて新米をおいしくいただけますよ！
(美郷町六郷 Tさん)

長

く続いた水不足から一転、大雨に見舞われました。松木内地区で被災された皆さまのことが心配でなりません。
(仙北市角館町雲然 Tさん)

編

お気遣いをいただき、ありがとうございます。地区内では復旧に向けて懸命に取り組んでいる方も多くおられます。被災された皆さまが一日も早く落ち着いた日常を取り戻されますよう、心より願っております。
(仙北市角館町雲然 Tさん)



おたよりお待ちしております

出題/ニコリ

1	6		11		17	20
2			12	15		
	7	9				
3				16	18	
		10	13			
4	8				19	21
5			14			

クロスワードパズル

二重マスの文字をA~Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか?正解者の中から抽選で10名の方に左下の賞品をプレゼントいたします。

応募専用フォームからご応募いただくか、①答え ②郵便番号・住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥JAまたは本誌について一言を明記し、ハガキかFAXにてご応募ください。
※二次元バーコードを読み取り、携帯電話からも応募できます。



タテのカギ
1 お代はいただきません
2 軀をしよういが、いざとなると踏んでしまふ
3 金箔の生産量第一位の市がある都道府県
4 血を数えるときに使う言葉
5 あえることハスタが黒くなります
6 落ち葉をかき集める道具
7 ハロウィーンの日を楽しむ人もいます
8 役場で「証明を取ってきた新刻りに使う刃物
9 事件はあつけない」を迎えた
10 写生をこういいます
11 動物や鳥などの集団

ヨコのカギ
1 10月の第2月曜日はスポーツの日。以前は—の日でした
2 祭りのときに引く車
3 —雨だよ、すぐに止むさ
4 塩分濃度は低め、麴の割合は高めな味噌
5 ドングリがなる木の種類
6 彼女は免許—の腕前だ
7 悪臭を放つことで知られる動物
8 傘がたくさん重なった形の食用キノコ
9 ハワイアの演奏にも使われる弦楽器
10 玄関の上がり—に腰かけて話した
11 秋にもおいしい紫色の野菜
12 教育、勤労、納税は国民の三大—です

今月のプレゼント

はとむぎ茶と麦茶のセット

すっきりとした飲み口で体をやさしく潤してくれる「はとむぎ茶」と「麦茶」をセットでプレゼント!

8月号の答え 正解は「ラツカセイ」でした。

当選者発表

小原 純子さん (大崎市大曲西根)	渡部 友子さん (大崎市北野目)	高橋 周平さん (仙北市沢湖神代)
佐々木 龍子さん (大崎市花館)	相田 由希絵さん (大崎市弘田)	坂本 美之さん (美郷町金沢東根)
高橋 悦子さん (大崎市神宮寺)	小松 ミホさん (大崎市太田町東今泉)	小西 正美さん (美郷町六郷東根)
	佐藤 サチ子さん (仙北市西木町門屋)	

応募総数90通(うち正解89通)

人事のお知らせ 人事異動(令和7年8月1日付)

小松 啓子 【新任】田沢湖支店 係長 【旧任】千畑総合支店 金融共済課 係長	相馬 静華 【新任】南外購買店舗担当を解く 【旧任】大崎市西部営農センター 南外購買店舗担当(期間従業員)	高橋 智子 【新任】エリア田沢湖購買店舗担当を解く 【旧任】仙北市営農センター エリア田沢湖購買店舗担当(期間従業員)
国安 幸子 【新任】西木支店 【旧任】田沢湖支店	田口 優 【新任】エリア太田購買店舗担当を解く 【旧任】大崎市東部営農センター エリア太田購買店舗担当	佐藤 直樹 【新任】角館購買店舗担当を解く 【旧任】仙北市営農センター 角館購買店舗担当 副調査役
樽川 尚悦 【新任】エリア大曲購買店舗担当を解く 【旧任】大崎市中央営農センター エリア大曲購買店舗担当	藤原 紗貴子 【新任】エリア太田購買店舗担当を解く 【旧任】大崎市東部営農センター エリア太田購買店舗担当	久保木 丈 【新任】西木購買店舗担当を解く 【旧任】仙北市営農センター 西木購買店舗担当
鈴木 加奈 【新任】エリア大曲購買店舗担当を解く 【旧任】大崎市中央営農センター エリア大曲購買店舗担当	清水 川徹 【新任】エリア太田購買店舗担当を解く 【旧任】大崎市東部営農センター エリア太田購買店舗担当(期間従業員)	清水 円 【新任】西木購買店舗担当を解く 【旧任】仙北市営農センター 西木購買店舗担当
品川 則克 【新任】エリア大曲購買店舗担当を解く 【旧任】大崎市中央営農センター エリア大曲購買店舗担当(期間従業員)	新田 康 【新任】仙北購買店舗担当を解く 【旧任】大崎市東部営農センター 仙北購買店舗担当 課長補佐	佐藤 俊介 【新任】エリア千畑購買店舗担当を解く 【旧任】美郷町営農センター エリア千畑購買店舗担当
佐々木 淳史 【新任】エリア大曲購買店舗担当を解く 【旧任】大崎市中央営農センター エリア大曲購買店舗担当(期間従業員)	伊藤 加代子 【新任】仙北購買店舗担当を解く 【旧任】大崎市東部営農センター 仙北購買店舗担当(期間従業員)	佐藤 由尚 【新任】エリア千畑購買店舗担当を解く 【旧任】美郷町営農センター エリア千畑購買店舗担当
斎藤 良子 【新任】エリア西仙北購買店舗担当を解く 【旧任】大崎市西部営農センター エリア西仙北購買店舗担当(期間従業員)	山田 幸子 【新任】仙北購買店舗担当を解く 【旧任】大崎市東部営農センター 仙北購買店舗担当(期間従業員)	渡辺 咲子 【新任】エリア千畑購買店舗担当を解く 【旧任】美郷町営農センター エリア千畑購買店舗担当
佐藤 千鶴子 【新任】エリア西仙北購買店舗担当を解く 【旧任】大崎市西部営農センター エリア西仙北購買店舗担当(期間従業員)	藤村 彰 【新任】中仙購買店舗担当を解く 【旧任】大崎市東部営農センター 中仙購買店舗担当(期間従業員)	高橋 直樹 【新任】畑屋購買店舗担当を解く 【旧任】美郷町営農センター 畑屋購買店舗担当 係長
佐々木 勇孝 【新任】エリア西仙北購買店舗担当を解く 【旧任】大崎市西部営農センター エリア西仙北購買店舗担当(期間従業員)	伊藤 恵理子 【新任】中仙購買店舗担当を解く 【旧任】大崎市東部営農センター 中仙購買店舗担当(期間従業員)	高橋 秀美 【新任】畑屋購買店舗担当を解く 【旧任】美郷町営農センター 畑屋購買店舗担当(期間従業員)
加藤 久孝 【新任】協和購買店舗担当を解く 【旧任】大崎市西部営農センター 協和購買店舗担当(期間従業員)	草野 千春 【新任】中仙購買店舗担当を解く 【旧任】大崎市東部営農センター 中仙購買店舗担当(期間従業員)	佐々木 さおり 【新任】仙南購買店舗担当を解く 【旧任】美郷町営農センター 仙南購買店舗担当
阿部 祐湖 【新任】協和購買店舗担当を解く 【旧任】大崎市西部営農センター 協和購買店舗担当(期間従業員)	真崎 弘美 【新任】エリア田沢湖購買店舗担当を解く 【旧任】大崎市営農センター エリア田沢湖購買店舗担当 課長補佐	佐々木 優一 【新任】仙南購買店舗担当を解く 【旧任】美郷町営農センター 仙南購買店舗担当
高見 英毅 【新任】神岡購買店舗担当を解く 【旧任】大崎市西部営農センター 神岡購買店舗担当(期間従業員)	津嶋 温美 【新任】エリア田沢湖購買店舗担当を解く 【旧任】仙北市営農センター エリア田沢湖購買店舗担当(期間従業員)	高橋 寛 【新任】六郷購買店舗担当を解く 【旧任】美郷町営農センター 六郷購買店舗担当(期間従業員)
玉尾 玲衣 【新任】神岡購買店舗担当を解く 【旧任】大崎市西部営農センター 神岡購買店舗担当(期間従業員)	田口 光宏 【新任】南外購買店舗担当を解く 【旧任】大崎市西部営農センター 南外購買店舗担当(期間従業員)	佐藤 精子 【新任】六郷購買店舗担当を解く 【旧任】美郷町営農センター 六郷購買店舗担当(期間従業員)

秋季集落座談会の説明動画について

JA秋田おばこホームページ(https://ja-obako.or.jp)に説明動画を掲載していますので是非ご覧ください。

第17回人形供養祭

参加無料

とき 令和7年 **9/28** (日)

【受付】9:00～【神事】11:00～

ところ



大仙市四ツ屋字上百瀬 19-1 (国道105号沿い)
☎0187-88-8674

キッチンカー出店予定



JAバンクを騙ったフィッシングメールが急増しています!

当JAでは電子メールやネットバンクを経由した本人再確認等は行っておりませんので不審なメールを受信した場合は削除いただき、メールに記載されているURLには絶対にアクセスしないようご注意ください。

怪しいと感じたら、お近くのJA秋田おばこ支店窓口へお問い合わせください。



万が一、不正サイトに口座情報等を入力してしまった場合、速やかにお取引JAまたはJAネットバンクヘルプデスクにご連絡いただき、JAネットバンクの利用を停止してください。

JAネットバンクヘルプデスク

フリーダイヤル **0120-058-098**

お問い合わせ時間

平日: 9:00～21:00
土日祝日: 9:00～17:00

理事会だより

第7回理事会
開催日 令和7年8月26日(火)
議案 第1号 犯罪収益移転防止法策に基づく取引のリスク評価書の制定
第2号 令和7年度産米の全農買取契約

監事会だより

第7回監事会
開催日 令和7年8月19日(火)
議案 第1号 令和7年度第1回随時監事監査意見書
第2号 令和7年度上期定期監事監査(農機棚卸)実施要領

9月の行事予定

26日 理事会、監事協議会、監事会



概況

(令和7年8月末)

貯金	144,267百万円
貸出金	34,904百万円
出資金	7,019百万円
組合員数(正)	18,147人
(准)	7,657人
組合員戸数(正)	14,352戸
(准)	5,113戸

広報担当のつ・ぎ・や・き

先日の大雨では、仙北市西木町地域で田んぼに土砂が流れ込んだり、園芸作物が浸水・冠水するなど、たくさんの被害が出てしまいました。被災された皆さんには、役職員一同、心からお見舞い申し上げます。一日でも早く普段の暮らしが落ち着くことを願っています。

秋本番を迎え、これから秋作業も本格化します。基本的な安全確認をしっかり行い、無事故で乗り越えましょう。また、秋の味覚を楽しみながら、元気に秋を過ごしましょうね!